

わたしたちの町

人口 男 5,200
女 5,546
計 10,746

7月中の転入 19人 転出 47

世帯数 2,211

(7月31日現在)

広報あいかわ

理想的な大型組織

集団営農方式の検討を始める

圃場整備後の

農業生産組合の

設立をめざして

最近、農家の労働力が老令化とともに年々減少し、これに伴って労賃の高騰が続いて、その結果、各農家の大型機械の過剰設備のおそれがでてきている。更に米価の据置きで、このままでは農家の実質所得が極端に低下する等、全町のほ場整備の着工をきっかけに、これらの諸問題を解決して、新しい時代に即した営農形態を確立するため、集団的農業生産組合を設立する方向を固めて、町で関係者との意見調整を始めた。

でも安心して委託できると
思われるので、今後も予想
される人口の流出や、米価
の問題等、社会的な客観状
勢にもある程度対処できる
ものと期待される。

農家の不安解消と 利益を基本にして

この営農組織の構想は、
最低一〇〇ヘクタール以上
の集団を目標にして国の第
二次構造改善事業の指定を
受け、大型機械の導入を図
って最も近代的な作業体系
を確立し、その経営は農業
に意欲のある青年が中心
となり、集団であったこと
が望ましいとしており、こ
れによって、種々の選定か
ら苗代づくり、田植、除草
能力のない兼業農家の場合

しかし問題が画期的で農
家の実質的な生活に直接関
係のあるものであるだけに、
この構想を具体化して行く
ためには、あくまでも農家
個々の不安を除き、農民の
利益を基本にした姿勢が絶
対の条件であるわけである
町では、この構想がまだ
ばく然としたものではある
が、積極的に取り組む決意
を固めているので、関係者
との意見調整をするため去
る七月十日、各部実践班
長、農業あつぎ会などを
中心に第一回の話し合いを
したが、八月一日再びその
会を開いていろいろな角度
から討議が行なわれ、話し
合いから一歩前進して、営
農形態研究会を結成する方
向で意見が一致し、その世
話人に次の各氏を選んで散
会した。



7月10日開かれた
営農研究会

◇東地区
笠井健一 後藤久美
佐藤太一郎
◇北地区
奈良吉五郎 藤田勝義
小田慶一

1、現行作業体系で2ヘクタール 個人経営10アール当りの生産費

(自動耕運機が主体の場合)

労働時間 154.3時間
賃金 15,555円
(1時間当り1 150円)
機械利用費16,540円
計 32,095円

2、現行作業体系で2ヘクタール 個人経営10アール当り生産費

(トラクター、コンバインが
主体の場合)

労働時間 111.5時間
賃金 11,010円
機械利用費25,420円
計 36,420円

3、改善作業体系で200ヘクタール 集団の場合10アール当り生産費

労働時間 68.0時間
賃金 7,875円
機械利用費 9,190円
計 17,065円

1,500ヘクタールが同意

大野台地区国営総合開拓 パイロット事業

森吉、合川、鷹巣の三町にまたがる大
野台、広大な土地でありながら利用状態
が粗放的であるため、これを開田して関
係農家の経営規模を拡大し、生産性を高
め自立経営農家の育成をはかるために、
昭和四十二年国営パイロット事業調査地
区として採択され、その開発に関するい
ろいろな調査が実施されてきました。

きびしい条件に 急変したが

田に対する不安があったの
ですが、東北地方は収量、
味の面においても稲作の適
地であり、国の食糧供給基
地として水稲の生産地化を
のめるとの方針で今年度も
抑制、作付転換等きびしい
開田を目的とした調査費が
国の農業施策が打出され開
認められたのであります。

これからの事 業の進め方は

今後この事業は、今年度
中に過去三ヶ年のいろいろ
な調査資料をもとに基本計
画がたてられ、来年度は具
体的な地域全体の施設設計
に入り実質的には工事着手
の段階に入ることになりま
す。

更に年次計画は次のよう
に計画されております。
昭和四十四年 基本調査終
了、基本計画樹立
昭和四十五年 大野台土地
改良区設立、全体施設設計
完了、国営事業所設置
昭和四十六年、工事着手。
昭和四十七年、事業完成

営農形態も 検討されている

いま、国県や町では大野
台開発後の営農形態につ
いていろいろ検討されてお
りますが、開田による農地
の拡大で必然的に大型機械が

圃場整備事業の 通年施行とは

全町に亘る約千ヘクタ
ールの圃場整備事業はい
よいよ今秋から杉山田、
雪田地区の四十ヘクタ
ールをトップに着工され
るが、去る六月農業委員
会がその通年施行の実施
町に建議したり、客観状
勢の変化等により、この
問題がにわかにクロウズ
アップされてきたので、
その内容と見とおしにつ
いて土地改良区の事務局
に聞いてみました。

※問 通年施行とはどの
ような事業ですか。
答 現在合川町で行う
圃場整備事業は計
画によると四十四年か
ら五十二年まで八年間
の計画となっており
ます。これを夏工事
を行うことにより四
十四年から四十七年ま
での四年間で工事を全
部完了したいというこ
とです。すなわち稲の
作付を休んで年中と
して工事を行うこと
ですが、県でも合川町を
モデル地区にして通年
施行を是非実施したい
と言っているようです。
※問 通年施行を行うと、
どんな利点がある
ですか。

※問 夏工事によって稲
の作付ができないと農
家の収入がゼロになる
がその点はどうなる
か。
答 それが一番問題な
点で、この事業の可
否のカギをにぎって
いる点だと思えます。
しかし現段階では、
県が通年施行の計画を
たて、国へ予算要求を
しているところなので
なんとも言えませんが、
去る七月十八日に秋田
県知事が、鷹巣農林高
校で農政講演会の席上
十アール当り三万五千
円程度は補償したいと
話しています。いづれ
このことについては、
国や県が事業費を予算
化すると関係農家の皆
さんと具体的説明や相
談があると思えます。

たばこは 町内で

合川橋が8月20日から 通行止めになります

駅前と李岱を結ぶ県道の
合川橋を、永久橋に架替す
ることになり、今年度は仮
橋と橋台の工事が行なわ
れることになりました。
仮橋、架設のため8月20
日から約一ヶ月の間通行止

農集電話が 12月に開通します

町民のみなさんが待ち望
んでいる農村集団電話の架
設工事は、この程入札が行
なわれ大館市の伊藤工業K
Kに落札し、8月20日頃か
ら工事に着手して、十二月
末から開通します。

全戸加入の 部落を表彰

去る七月二十四日、公民
館において納税貯蓄組長
会議が開かれましたが、杉
山田、摩当、梅栄の三つの
部落が、他部落に先んじて
納税組合に全戸加入を果し
町税を納期限内に納め、町
勢の発展に寄与したことで
晴れの表彰を受けました。



交通事故の防止で

畠山町長が

異例のアピール

交通事故や、火災その他の災害の防止については、これまで町ぐるみの運動を展開してきましたが、これまで発生した米内沢警察管内の事故件数二十三件のうち、合川町は九件とその三十四％が当町の運転者の起した事故となっています。この事態を憂慮して町長は、町民の皆さんへ事故絶滅のため、尚一層の努力と自覚をされるよう、次のように訴えたものであります。



交通安全 全に對する町民や警察署当局の、懸命の努力にもかかわらず、昨年度に及ぶ県警本部から強く町民のモラルについて指摘される事態となりました。

この際私的の決意を皆様に披瀝し合川町から交通事故の絶滅を期し事故による悲惨なる不幸の発生を未然に防止することに對し皆様の協力をお願い致します。

第一点といたしまして、すでに皆様もご存じのとおり酒飲み運転の禁止であります。酒による神経系統に及ぼす影響は精神の錯乱によるスピード感覚のマヒとなり事故の最大の原因であります。

第二点としては無免許運転の禁止であります。ときと場合によっては、おそろべき凶器と変わる自動車等について、これが運転には法規をもつて規制しておりますが、依然としてこの種の運転が見受けられます。車の鍵は絶対に他人に貸さないで下さい。その他スピード違反、或は歩行者不注意等交通事故発生の原因要素がいろいろあります。町として是非とも事故の絶滅を図るため、今回違反者に対しては通報制を採用する所存です。町民は勿論、運転者自身のため、また妻子や家庭を大きな事故による悲劇を未然に防止するための手段としてであります。また事故による警察署等の調査に

も全面的に協力し、徹底的にその原因を究明し、加害者に対し情状を酌量するよう陳情したり、この種の犯罪に對する一般的同情は絶対いたしません。厳正なる法の裁きが必要な段階となっております。合川町民による交通事故件数の激増は、本年一月から六月まで大きな事故が米内沢警察管内で二十三件、傷害者三十一人のうち合川町は九件、傷害者十人と高率を占め、更に運転者別にみると事故を起した件数の三十四％は合川町の運転者となっております。誠に寒心のいたりであります。

町民の福祉をすすめるい家庭を願う一途のあまり、運転者を始め町民皆んなの願いを新に、絶対に事故をおこさぬことを誓われよう祈念し交通事故に對する所懐の一端を申述べ町民各位に特別の協力をお願い申し上げます。

昭和四十四年八月一日

合川町長 畠山義郎

町民各位

関喜兵衛氏

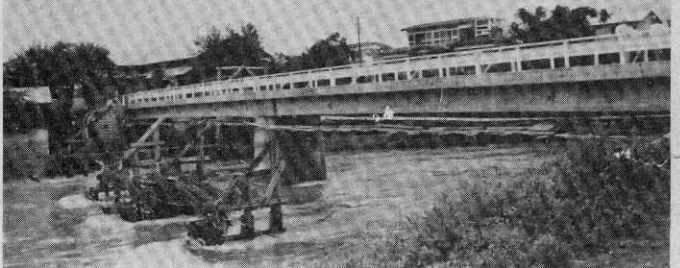
(町議会副議長)



去る七月二日、同村議会議長に当選以来、十五日、消防団長等を歴任、引腦溢血、続き合川町議会議員、同土木経済委員長、総務財政委員長を経て去る四十三年四月、月副議長に就任、永らく村づくり町づくりに功績され、氏は、

昭和十六年六月二十九日、午後一時から上杉大平寺で営まれました。

完工間近かの杉山田橋



昨年から二カ年継続事業として着工されていた杉山田橋（杉山田～長信田間）が、この程完工も間近となりいま仕上げ工事が急ピッチで進められている。これは災害復旧事業で総工費 1,831万円を投じたすばらしい永久橋である。

斎藤会長を再選

農業委員会



秋田県農業会議員に小田慶一、の各氏をそれぞれ万場一致で選出した。

なお新しい農業委員の顔ぶれは次のとおり。

◇選挙による委員

小田 慶一(前) 木戸石 成田 誠治(新) 大内沢 加藤 敬一(前) 鎌沢 木村友之助(新) 李 米倉 久男(新) 上 森岡 雄一(新) 道 吉田勘十郎(新) 川 土濃塚吉治郎(元) 高橋与一郎(前) 下 高橋与一郎(前) 杉 佐藤 冬造(新) 三 三浦甚四郎(前) 三 成田 作松(前) 李 新田喜左エ門(前) 新 成田 安茂(前) 増 工藤彦之助(前) 上 木村 恒三(前) 李 金田悦財門(前) 西 松岡 多助(前) 羽根山 (合川農業共済)

消防団長に 西村哲郎氏



町消防団では、この程班長以上の幹部五十三名が公民館に集って任期満了に伴う団長の推せん会を開いた。が満場一致で前副団長の西村哲郎氏を推せんした。なお副団長には、第一分団長の小林貞雄氏が昇格した。

駐在所だより

◇夏の盗難防止

お宅の戸締りは大丈夫ですか、

女 八幡・今泉悟 長七

安全と体位向上を願って



今春来、約1,735万円の予算で建設が進められてきた待望の両小学校のプールがこのたびみごとに完成した。

夏にはいって、いよいよカッパのシーズン連日うだるような猛暑に涼しさを求めて赤、青、黄と水着の色もあざやかに小学生たちが元気に泳ぎまわっている。

序 内 スポット



菅原令子(25才)



菅原 孝(24才)

- 長男 駅前・松橋則幸
敬一 二男 駅前・斎藤孝
藤 陽次 長女 鎌沢
鈴木政行 太郎 長男 福
田・後藤江利子 金男 長
女 下杉・杉淵涉 実 長
男 増沢・今泉恭子 今泉
律子 健一郎 二女 三女
道城・佐藤政昭 昭三 長
男 川井・藤島重孝 伸一
長男 木戸石・伊藤香織
英一 長男 杉山田
以上十五人
- 謹んでごめい福をお祈り申し上げます。
後藤三郎 下杉・成田ミナ
李・佐藤吉太郎 木戸石
・金田富蔵 西根田・関弥
吉上杉・畠山三太郎 木
戸石・松橋尚三 三三 松
橋和吉 道城・藤田勇吉
八幡・松橋喜七 道城・
藤島辰治 木戸石・佐藤
ツ川井・桜井修 下杉・
佐藤ユキ 東根田
以上十四人

8月町政メモ

- | | |
|-------|-------------|
| 8月1日 | 農業生産組合組 |
| 8月2日 | 織検討会 |
| 8月3日 | 野外研修(田沢湖方面) |
| 8月3日 | 新成人の研修(泉湖) |
| 8月5日 | 海浜学級 |
| 8月6日 | 町体育委員会 |
| 8月6日 | 客 |
| 8月7日 | 宅地造成関係者 |
| 8月7日 | 会議 |
| 8月8日 | 構造改善山村振 |
| 8月8日 | 興近代化パイロ |
| 8月8日 | ット事業実施計 |
| 8月8日 | 画指導 |
| 8月8日 | 農業委員会 |
| 8月8日 | ことぶき大会 |
| 8月11日 | 町体育代表者 |
| 8月11日 | 会議 |
| 8月15日 | 議院研修会 |
| 8月15日 | 桃栄児童館竣工 |
| 8月16日 | 式 |
| 8月16日 | 出稼者懇談会 |
| 8月16日 | 少年ソフトボー |
| 8月18日 | ル大会 |
| 8月18日 | 町体育者会議 |
| 8月19日 | 遺族大会(追悼 |
| 8月19日 | 式) |
| 8月20日 | 農近ゼミ県大会 |
| 8月20日 | 杉山田橋竣工 |
| 8月24日 | 町民体育祭 |
| 8月30日 | 発明研究展示会 |

鹿角郡小坂町の出身、三十八年三月大館鳳鳴高校卒業、翌三十九年四月県立高等看護学院に入り、三年間看護学を学びさらに同院の保健科に進学、四十三年三月卒業、看護婦と保健婦にそれぞれ養護教諭一級免許を取得して昨年の四月から町の保健婦として勤務、自らバイクを運転して町内を駆けめぐり保健のサービスに努めているが、彼女に寄せる町民の信頼は大きい。

(趣味華道、音楽、スキー、手芸)

昭和四十一年県立保健婦学院を卒業して由利町の由利町保健婦として、ことしの六月まで勤務していたが、去る七月一日付で当町の保健婦として赴任した。仕事にはものすごいファイトの持主で、これまでの四年間の経験を生かしてバリバリ頑張りたいと言っており、保健婦活動に對する彼女への期待は大きい。去る六月結婚したばかりの米内沢高校の教諭をしている旦那さんと駅前で二人暮らし(趣味、生花と料理)